

魅力と活力ある学校づくりに係る資料（令和5年度）

学番	33	学校名	県立長岡大手高等学校	校長氏名	佐藤 一彦
----	----	-----	------------	------	-------

I 校長として目指している学校像

【教育目標】

- 1 自主・自律の精神を養い、連帯意識を高める。
To foster in students a spirit of independence,
an attitude of autonomy, and a sense of togetherness.
- 2 気力・体力の充実を図り、情操を豊かにする。
To build students' mental and physical strength and enrich their hearts.
- 3 学力や技能を高めるとともに、進路希望を達成させる。
To improve students' academic ability and skills and provide guidance
so that they can achieve their academic and career aspirations.



【スクールミッション(存在意義・社会的役割)に基づく学校運営方針】

- [自主自律の精神と濟美（人として誇り高く、美しく生きる）の精神を涵養する]
- ・豊かな人間性と知性・教養を兼ね備え、他者と協働しながら積極的に課題を克服していく気概のある生徒を育成し、活力ある地域社会の実現に貢献する。
 - ・自主自律の精神と校訓「濟美」の精神を涵養し、時代の変化に柔軟に対応できる聡明で創造力のある人材を育成する。



県総体優勝(水泳部)

II 学校の目標を実現するために必要な教師像

- (1) ICTを活用することによる授業改善や指導の個別最適化を図り、授業で生徒に夢と感動を与えることができる教師
- (2) 生徒のロールモデルとなる生き方を指向し、生徒に自己肯定感と自己効力感を持たせることができる、人間的に深みのある教師
- (3) 学校組織[チーム長岡大手]の一員として、自覚や矜持を持ち、生徒の為に積極的に行動する教師

III 魅力と活力ある学校づくりの取り組み

- (1) 学習指導、進路指導及び生徒指導を充実させ、国公立大学合格者数を増やすとともに、大学等進学達成率90%以上を目指す。
- (2) 「総合的な探究の時間」等を通じて、知識・技能、思考力・判断力・表現力、及び学びに向かう力等の資質・能力を育成することで、自己と不可分な課題を「グローバルな視点」で設定し、解決策を考え、プレゼンする力を養う。
- (3) 学年だより、HP等を通して、生徒の活動を保護者、中学生及び地域の方々に積極的に発信する。
- (4) 部活動の一層の活性化や体育祭、濟美祭、東山大遠足等により、豊かな人間性と道徳的な態度を育む。



探究学習のプレゼン